

科目名	特別研究	英語科目名	Thesis Work	
開講年度・学期	平成 24 年度・通年	対象学科・専攻・学年	複合工学専攻電子制御工学コース 1・2 年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	1 年次 3 単位 2 年次 11 単位	単位種類	学修単位 45h	
担当教員	電子制御工学コース全教員	居室（もしくは所属）	電子制御工学科棟，専攻科棟	
電話	0285-20-2254（平田）他	E-mail	hirata@oyama-ct.ac.jp（平田）他	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件	
	1. 特別研究の内容を基礎，専門分野の知識を基に十分理解し主体的に実践していること。	②③④⑤⑥	A-1 A-2 A-3O B-1 B-2 B-3 D-1 D-2 D-3 E-1 E-2 E-3	a, c, f, g
	2. 適切で創造的な研究方法、問題解決能力、具現化能力を身につけ発揮できること。	②③④⑤⑥	A-1 A-2 A-3O B-1 B-2 B-3 D-1 D-2 D-3 E-1 E-2 E-3	a, c, f, g
3. 研究の内容を口頭及び論文等で適切に発表できること。	②③④⑤⑥	A-1 A-2 A-3O B-1 B-2 B-3 D-1 D-2 D-3 E-1 E-2 E-3	a, c, f, g	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
1 および 2 は指導教員により，特別研究期間全体を通しての達成度合いを各項目に対して評価する。 3 は指導教員及び他教員 2 名の計 3 名により，中間発表会および最終発表会での達成度合いを評価し，それらを本科目の評価とする。				
評価方法				
1 は 30 点，2 は 40 点，3 は合計で 30 点（指導教員 10 点，他教員 10 点×2 名）の配分で各項目を評価し，合計で 100 点満点とする。60 点以上を合格とする。				
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間	
配属された研究室で，テーマを設定し，研究を自ら自主的に進める。また，指導教員から適時指導を受ける。 1 年次年度末には中間発表会で発表し，進展状況を全教員及び学生に報告する。 2 年次年度末には最終発表会で発表し，研究成果を全教員及び学生に報告する。	各指導教員の指示による。		各教員により異なる	
自学自習時間合計				
キーワード	研究，プレゼンテーション，創造性 等			
教科書	各指導教員により異なる。			
参考書	各指導教員により異なる。			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	輪講Ⅰ，輪講Ⅱ，卒業研究 その他全科目			
現学年の関連科目	特別研究 その他全科目			
次年度以降の関連科目	特別研究 その他全科目			
連絡事項				
本科目は，本科および専攻科での学習の総まとめであると共に，進学または就職してから必要とされる様々な研究，問題解決能力やプレゼンテーション方法を学ぶものである。従って，本科目に対しては誠実な態度で臨む必要がある。研究時間は正規の時間割に含まれる時間以外も含まれる。受講する学生は指導教員の指示のもと，真摯な態度で研究を進めること。				
シラバス作成年月日	平成 24 年 5 月 24 日			